

あこう



# 市議会だより

第158号



令和3年1月4日発行

## 迎春

- 2～3 P ・議長新年あいさつ  
・会派から新年の抱負
- 4～5 P ・令和元年度決算審査  
・2030総合計画審査
- 6 P ・11月定例会より  
・一般質問者と質問事項  
・議員研修会の開催 など
- 7 P ・議案等の議決結果・議員別賛否
- 8 P ・令和2年議会のあしあと  
・議会活動状況  
・意見交換会の開催  
・編集後記



義士法被で吉良邸討ち入りをPR

発行・赤穂市議会 ■ 編集・議会報編集委員会

赤穂市加里屋81 TEL 0791-43-6876 FAX 0791-43-6893

ホームページ

赤穂市議会

検索



## 新年のごあいさつ

赤穂市議会議員 竹内 友江

令和3年の輝かしい新春を、すがすがしい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、私たち市議会に対し、温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、1月頃から新型コロナウイルス感染症という未曾有の病気が世界中を震撼させ、今なお感染者数が増大しております。市民の皆様には、感染予防対策のため大変ご不便をおかけしております。本格的な冬場に入り、コロナウイルスとインフルエンザの両面からの感染も危惧しておりますが、引き続き感染防止にご協力をお願いいたします。

本市では、今後10年のまちづくりの指針となる2030赤穂市総合計画が策定されました。人口規模等の縮小を前提にしながらも、「誰一人取り残さない」、「あらゆる主体が持続可能な社会を

指す」といったSDGsの理念を取り入れたまちづくりに取り組むこととしております。

また、本市交通の円滑化や地方創生の推進のためには、高取峠のトンネル化は必至であり、関係機関等へ早期実現を目指し要望する一方で、産業廃棄物最終処分場建設計画については、産廃設置に反対する意見書を昨年県に提出し、建設反対の意思表示を行ったところであり、赤穂市民の命の水である千種川を守っていく覚悟であります。

市議会といたしましては、今後も市民の皆様の声に耳を傾け、誰もが安全に安心して心豊かに暮らせる赤穂市の実現に向けて議員一同全力を尽くしてまいります。

結びに、市民の皆様のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

## 各会派から新年の抱負

### 赤諒会

代表	土遠	孝昌
政調会長	榊	悠太
会計	有田	光一
会員	前田	尚志
会員	田淵	和彦
会員	汐江	史朗



### 安全安心なまちづくりを

明けましておめでとうございます。

昨年から今年にかけて、新型コロナウイルス感染症が拡大し、市民生活にも大きな影響が出ています。本市には様々な課題が山積しています。赤諒会としても市民の皆様が安全安心な生活が送れる様に取り組んでまいります。

### 新風

代表	西川	浩司
幹事長	釣	昭彦
会計	山田	昌弘
会員	奥藤	隆裕



### 新春を迎えて

新年おめでとうございます。新風を結成して八年。市民の声が反映される議会を目指して活動してまいりました。少子高齢化の進行の中で地方自治体も独自性と積極性が求められる時代です。これからも希望の持てる赤穂市を目指して活動してまいります。

### 政翔会

代表	家入	時治
会計	山野	崇
会員	竹内	友江



### コロナに勝ち元気なまちづくり

手洗い・うがい・マスク掛け、アルコール消毒怠らず、コロナウイルスに打ち勝ちましょう。有効なワクチンや治療薬が待たれますが、政翔会は、こんな時こそ市民の皆様の声を聴き、市政に反映させ、元気・活力のあるまちづくりに積極的な議員活動を繰り広げてまいります。



## 公明党

代表 木下 守  
会 計 前川 弘文



### 希望と安心を持てる社会を

新型コロナウイルスの感染拡大により人とのつながりがさらに希薄化することが心配されています。誰も置き去りにしない社会の構築が求められる中、経済的、社会的理由による格差を生み出さない社会への転換が必要です。そのために、地域共生社会の構築に注力してまいります。

## 日本共産党 赤穂市議員団

団 長 小林 篤二  
会 計 川本 孝明



### 市民病院は命の砦守り抜く

新型コロナウイルス感染を何としても食い止めましょう。国の公的医療費抑制策によって医療現場は大変です。市民病院も経営改善に取り組んでいますが、新型コロナの影響も受けています。「医療体制の充実」は市政の最重要課題、市民病院は「命の砦」、守り抜きましょう。

## 会派に 属さない 議 員

瓢 敏雄



### コロナ禍を一緒に乗り越えよう

新型コロナウイルス感染症によって人類は未曾有の危機にあります。一緒に乗り越えていきましょう。市政の目的は市民の命と財産を守り、市を発展させることです。産業廃棄物最終処分場建設計画をはじめ、先送りすることができない諸課題に一生懸命取り組んでまいります。

## 年賀状等挨拶状の禁止について

議員は、選挙区内の皆様に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候の挨拶状を出すことは禁止されておりますので、皆様のご理解をお願いいたします。



## 市議会会議録を ホームページで 公開しています。

市議会の本会議と委員会の会議録は、赤穂市議会のホームページからご覧になれますので、どうぞご利用ください。

## インターネットで配信しています。

市議会本会議の映像を、ライブと録画により、インターネットで配信しています。また、令和2年4月以降分についてはスマホ・タブレット等でも閲覧可能です。

傍聴に來れない方は、赤穂市議会のホームページからご覧になれますので、是非ご利用ください。

# 令和元年度 決算を審査

11月定例会の初日に、決算審査等の経過並びに結果について、決算特別委員長から報告されました。その後、委員長報告に対する質疑、討論を経て、表決の結果、決算については、一般会計、3特別会計（国民健康保険事業、駐車場事業、後期高齢者医療保険）に係る合計4議案については、賛成多数で、その他の8議案については、全会一致で認定しました。（詳細は7ページを参照）なお、10月29日（木）には、市長に対し以下の項目について総括質問を行いました。

## 総括質問

### 1. 定住支援推進事業について

**問** 事業の検証及び代替施策の検討について

**市長** 転入者定住支援金、若者世帯住宅取得支援金、新婚世帯家賃助成金については、令和元年度をもって新規の受付を終了した。転入効果は、支援金を交付した方にアンケートを実施したところ、制度を知っていて赤穂市での住宅取得や、賃貸して居住するといったことの大きなきっかけとなった割合は転入者住宅支援金では17%、若者世帯住宅取得支援金では12%、新婚世帯家賃助成金では12%といずれも高い割合ではないことから、必ずしも支援金とその動機になったとはいえないと考えている。現在、空き家・空き店舗の活用や年齢、子育て世帯のほか、ターゲット・目的を絞った定住施策を検討している。

**問** お試し暮らし住宅の在り方について

**市長** 現在のお試し暮らし住宅は、赤穂市が海浜町に所有し、利用期間は2泊3日以上、13泊14日以内、兵庫県は千鳥地区、湯の内地区の県営住宅で県外居住者を対象としており、使用期間は1年以内となっている。どちらも市内南部地域となっていることから、今後は北部地域において空き家の活用も含め、長期滞在型のお試し暮らし住宅の設置について検討している。現在のお試し暮らし住宅の稼働率を高めるとともに、新たな住宅の設置について、地元の意見を聴きながら検討していく。

## 総括質問

### 2. 待機児童解消のための保育士確保対策について

**問** 保育士確保対策事業による保育士採用の在り方について

**市長** 保育士確保対策事業は、潜在的な保育士に対しては就職支援を、将来保育士を目指す学生等に対しては、将来的な保育士確保を目的としている。潜在保育士については、正規職員はもとより、パート保育士、またはフルタイム保育士として会計年度任用職員への採用にもつなげていきたい。また、将来、保育士を目指す学生等については、保育士の現場体験等を通じて、保育士という職業に関心をもつことにより、将来的に保育士採用につなげていく。

**問** 正規職員の採用枠の拡大について

**市長** 正規職員の採用枠については、毎年度、職員採用計画を策定し、決定しているものであり、現行の職員数、退職者の状況、また保育児童数の将来的推移も考慮しながら、職員採用をしている。今後も引き続き適正な職員配置に努める。

## 決算特別委員会

委員長	有田 光一	委員	山田 昌弘
副委員長	川本 孝明	〃	前川 弘文
委員	西川 浩司	〃	汐江 史朗
〃	榊 悠太	〃	家入 時治

## 【審査日程】

10月 1日（木）	市民病院、上下水道部
10月 8日（木）	議会事務局、会計課、監査委員事務局、選挙管理委員会、公平委員会事務局、総務部、市長公室（危機管理監含む）
15日（木）	市民部、健康福祉部、建設部、産業振興部（観光監含む）、農業委員会
22日（木）	消防本部、教育委員会
29日（木）	市長に対する総括



## 2030赤穂市 総合計画を審査

令和3年度から令和12年度までを基本構想とする「2030赤穂市総合計画」の策定に係る審査が第3回定例会において、総合計画特別委員会に付託され、閉会中に継続審査が行われました。

審査結果については、決算審査と同様に、第4回定例会の初日に、審査の経過並びに結果について、委員長が報告を行い、その後、委員長報告に対する質疑、討論を経て、表決の結果、原案を一部修正し、全会一致で可決されました。なお、11月4日（水）には、市長に対し以下の項目について総括質問を行いました。

### 総括質問

#### 1. 人口減少の抑制について

##### 問 企業誘致・就労支援について

**市長** 赤穂インターチェンジ周辺の土地利用については、本年4月に関係部課長による政策課題研究委員会を設置し、赤穂インターチェンジ周辺地区の土地利用の可能性やその方向性について研究を進めている。工場跡地等の未利用地については、現在、工場用地情報バンクへの登録が1件あるが、複数の企業が未利用地を保有しているという情報も聞いているため、今後も積極的に企業訪問するなど、未利用地の把握に努める。また、工場設置奨励金制度を活用した新たな設備投資を促すとともに、設備投資により一定数以上の常用従業員を雇用した場合には、雇用奨励金制度を活用できるよう、周知をはじめ制度を充実するなど、引き続き企業留置にも積極的に取り組む。

##### 問 定住促進について

**市長** 赤穂市は、従来より土地区画整理事業を推進してきたが、現在も市内3地区で事業を行っており、優良な住宅地を供給してきた。現在進めている3地区は、JRの駅から至便の地にあり、京阪神を中心に通勤圏であること、子育てしやすいまちであること、医療・教育・文化施設が充実していることなどをPRし、移住・定住に結びつけたい。引き続き、赤穂市の魅力を発信するため、定住相談業務の拡充を図ったり、定住相談会参加者やお試し暮らし住宅利用者へのフォローアップに努めたい。また、転入者定住支援金、若者世帯住宅取得支援金、新婚世帯家賃助成金は、令和元年度をもって新規の受付を終了しているが、現在、空き家・空き店舗の活用や年齢、子育て世帯のほか、ターゲット・目的を絞った定住施策を検討している。さらに、お試し暮らし住

宅は、設置場所が市内南部地域にあることから、北部地域において、空き家の活用も含めた長期滞在型の住宅を検討する。

##### 問 観光振興について

**市長** 赤穂市は、温暖な自然環境をはじめ、忠臣蔵や塩、北前船といった日本遺産、温泉や食など、観光的なポテンシャルに恵まれており、観光を産業のひとつに位置づけ、地域経済の活性化を図り、雇用の創出につなげたい。また、平成19年からル・ポ国際音楽祭を開催し、赤穂の名前を広く、市内外に発信してきた結果、全国各地から多くの方々が赤穂を訪れ、市内各所の観光などをし、赤穂の良さを知ってもらえている。赤穂の地を気に入り、移住・定住に結び付くといったケースもみられることから、今後も、観光振興により、交流人口や関係人口を増やし、移住・定住に結びつけたい。

### 総合計画特別委員会

委員長	釣 昭彦	委員	小林 篤二
副委員長	木下 守	〃	山野 崇
委員	前田 尚志	〃	山田 昌弘
〃	田淵 和彦	〃	土遠 孝昌

### 【 審査日程 】

10月 6日（火）	基本構想
10月13日（火）	基本計画（1）
20日（火）	基本計画（2）
27日（火）	委員による総括事項とりまとめ
11月 4日（水）	総括



# 11月定例会より

令和2年11月（第4回）定例会を、11月24日から12月10日までの17日間にわたり開催しました。

この定例会において、継続審査中の令和元年度決算及び2030赤穂市総合計画の審査等について委員長報告を行い、その後、質疑、討論、表決を経て認定、可決しました。

また、令和2年度一般会計補正予算、専決処分報告、条例の一部改正、事件決議など24議案を審査し、2議案を賛成多数で可決、22議案について全会一致で承認、可決しました。（詳細は7頁参照）

一般質問は、12月9日、10日の両日で行われ、10名の議員が登壇し、牟禮市政を質しました。

# 議員研修会の開催

新型コロナウイルスとの正しいつきあい方について、下記のとおり研修会を開催しました。

日時 令和2年11月20日（金）  
午前10時～

場所 赤穂市役所 6階大会議室

講師 関西福祉大学 教授 勝田吉彰 氏

演題 新型コロナウイルスの基本とつきあい方



## 一般質問者と質問事項（質問順）

### 1. 釣 昭彦 議員

- 下水道事業について
- コロナ禍での観光客増加に向けた対策について

### 2. 前川 弘文 議員

- 新婚世帯の経済的負担軽減について
- 窓口で申請書類を記入することなく手続きができる「書かない窓口」の導入について
- 行政手続きにおける押印廃止について

### 3. 有田 光一 議員

- 丸山海岸キャンプ場の整備と管理のあり方について
- 赤穂大橋線、唐船線の今後の取り組みについて
- 赤穂大橋架け替え事業の考え方について

### 4. 前田 尚志 議員

- 子育て支援における自転車一人用チャイルドシート購入費助成制度の検討状況について
- 難視聴地域の小規模なテレビ共同受信組合への運営補助制度研究の進捗状況について

### 5. 山田 昌弘 議員

- 空き家対策について
- 学校園所での新型コロナウイルス対策の取組みについて
- 西有年産業廃棄物最終処分場建設計画について

### 6. 汐江 史朗 議員

- 浜田土地区画整理事業区域の安全・安心について
- 赤穂城跡の整備について

### 7. 川本 孝明 議員

- 兵庫奥栄建設株式会社の採石の延長期間は令和3年8月7日までである。期限までに安全な土で埋戻しするよう指導されたい
- 焼却灰による埋戻しは不可能である。市として兵庫奥栄建設株式会社に申し入れられたい
- さくらこども学園から七軒家交差点までの道路にガードレールを設置されたい

### 8. 家入 時治 議員

- 産業振興及び雇用機会の拡大のための中小企業等支援策について
- コロナ禍における経済対策、生活支援策について

### 9. 小林 篤二 議員

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 西有年産廃における当初の事業計画事前協議書に添付されていた同意書について
- 人工内耳体外部装置等の電池取替えに係る補助について

### 10. 瓢 敏雄 議員

- 新型コロナウイルス感染症について
- 赤穂シティマラソン大会について
- 高取峠の道路改良について
- 戦没者追悼式の報道内容について

## 11月(第4回)定例会議案等の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	奥藤隆裕	西川浩司	木下悠守	榊田尚志	前田和彦	田淵篤二	小林孝明	川本孝明	山野崇弘	山田昭彦	釣弘文	前川史朗	汐江光一	有田昌	土遠敏	瓢敏雄	家入時治	竹内友江
認 第 1 号	令和元年度赤穂市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 第 2 号	令和元年度赤穂市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 第 3 号	令和元年度赤穂市職員退職手当管理特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 第 4 号	令和元年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 第 5 号	令和元年度赤穂市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。



賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	奥藤隆裕	西川浩司	木下守	榊悠太	前田尚志	田淵和彦	小林篤二	川本孝明	山野孝崇	山田昌弘	釣昭彦	前川弘文	汐江史朗	有田光一	土遠孝昌	瓢敏雄	家入時治	竹内友江	
認第6号	令和元年度赤穂市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第7号	令和元年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第8号	令和元年度赤穂市病院事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第9号	令和元年度赤穂市介護老人保健施設事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第10号	令和元年度赤穂市水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第11号	令和元年度赤穂市下水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第12号	令和元年度赤相農業共済事務組合農業共済事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報第14号 専第7号 専第8号	専決処分の報告について 令和2年度赤穂市病院事業会計補正予算 令和2年度赤穂市介護老人保健施設事業会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第73号議案	赤穂市総合計画の策定について	一部修正可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第76号議案	令和2年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第77号議案	令和2年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第78号議案	令和2年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第79号議案	令和2年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第80号議案	令和2年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第81号議案	令和2年度赤穂市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第82号議案	令和2年度赤穂市介護老人保健施設事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第83号議案	令和2年度赤穂市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第84号議案	令和2年度赤穂市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第85号議案	議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第86号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第87号議案	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第88号議案	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第89号議案	赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第90号議案	赤穂市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第91号議案	赤穂市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第92号議案	赤穂市水道水源保護条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第93号議案	赤穂元禄スポーツセンター、赤穂海浜スポーツセンター及びみなとひろばの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第94号議案	赤穂市立御崎レストハウスの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第95号議案	坂越漁港小型船舶係留施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第96号議案	赤穂市立野外活動センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第97号議案	人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
意見書審議結果																					
第4号	激甚化する自然災害から「命」と「暮らし」を守るための対応と社会資本整備の更なる推進を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長のため、表決には加わりません。



# 令和2年 議会のおしあと

## ◆ 議会の開催状況

区分	会期	本会議日数	質問者数
定例会	第1回(2月)	34	6
	第2回(6月)	17	4
	第3回(9月)	21	4
	第4回(11月)	17	4
	計	4回	89
臨時会	3回	3	3
年間合計	7回	92	21

## ◆ 委員会等の開催状況

名称	委員会			協議会	
	会期中	閉会中	合計		
常任委員会	民生生活	5	1	6	6
	建設水道	5	1	6	9
	総務文教	5	1	6	7
	合計	15	3	18	22
特別委員会	幹線道路・河川整備			3	
	決算			6	
	総合計画			6	
議員協議会				1	
議会運営委員会				19	
会派代表者会				18	
議会報編集委員会				11	

## ◆ 請願・意見書の審議結果

区分	内容	結果
請願	1 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書の採択の要請について	採択 全会一致
	1 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書の提出について	可決 全会一致
意見書	2 西有年地区の産業廃棄物最終処分場の設置に反対する意見書の提出について	可決 全会一致
	3 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	可決 全会一致
	4 激甚化する自然災害から「命」と「暮らし」を守るための対応と社会資本整備の更なる推進を求める意見書の提出について	可決 全会一致

## 議会活動状況

### 11月

- 4日・総合計画特別委員会(総括)
- 6日・播但市議会議長会(赤穂市)
- 13日・西播磨市町議長会総会及び現地視察(たつの市)
- 17日・議会運営委員会
  - ・会派代表者会
  - ・議会報編集委員会
- 20日・議員研修会(演題:新型コロナウイルスの基本とつきあい方)
  - ・「赤穂市民の会」正副会長会
- 24日・本会議[第4回定例会開会]
  - (決算及び総合計画表決・報告、議案説明)
- 27日・本会議(議案質疑等)
  - ・「赤穂市民の会」上郡産廃問題対策協議会との情報交換会
- 30日・民生生活委員会

### 12月

- 1日・建設水道委員会
- 2日・総務文教委員会
  - ・会派代表者会
  - ・議会運営委員会
- 9日・本会議(一般質問7名)
- 10日・本会議(一般質問3名・議案表決等)
  - [第4回定例会閉会]
  - ・議会報編集委員会
- 15日・幹線道路・河川整備特別委員会
  - ・議会報編集委員会
- 24日・東備西播定住自立圏形成推進協議会
- 25日・議会運営委員会

## 意見交換会の開催

民生生活委員会は、赤穂市医師会との意見交換会を下記の通り開催しました。

日時 令和2年10月30日(金)  
午後7時30分～

場所 赤穂市役所 204会議室

テーマ 赤穂市における医療体制について

\*当日いただきましたご意見等は市議会ホームページで公開しています。



## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。  
皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
今年も、皆様がより議会に関心を持っていただけるような紙面づくりに努めてまいりますので、よろしく願いいたします。